

一部のバスには「**ドライバー異常時対応システム**」が搭載されています。

運転者が急病等で運転が出来なくなった場合

⇒**非常ブレーキのカバーを開けて**

スイッチを押してください。

⇒バスは**緊急停止**します。

⇒非常ブレーキスイッチは運転席後ろに設置されています。

※運転者自らが体調の異変等により非常ブレーキを操作し緊急停止させることがあります。

非常ブレーキが作動したら

ドライバー異常時対応システム作動時、赤ランプの点滅と音声で警報します。



緊急停止 おつかまりください！
Hold Handrail



手すり・つり革におつかまりください。

お立ちの方は

手すり・つり革にしっかりと
おつかまりください。

座席にお掛けの方は

深く腰掛け、手すり等にしっかりと
おつかまりください。

お子様連れの方は

お子様にも同様の姿勢を取らせて
てください。



おねがい

バスが緊急停止後、**駐車ブレーキを掛け**、警察・消防等へ通報願います。
緊急停止後は危険ですのでむやみに車外に出ないようにしてください。
やむを得ず車外へ出る際は、非常コックのふたを開け非常コックを手前に引くとドアは手で開けられます。

※運転者の異常時以外の非常ブレーキスイッチの操作は**法令により禁止**されています。

